

◆◆真宗大谷派女性室公開講座ご案内◆◆

私の「役割」ってなんだろう？

一日々、生きづらさを感じていませんか？

私たちは、自分の人生を生きていく上で様々な場面に応じた役割を担っています。「役割」を果たす上で、日常生活が我慢と忍耐で「生きづらく」感じ、「何だか違うなあ」と思いながらも、頑張りすぎていないでしょうか。

ほとんどの人は何役もの顔を持ち、自分自身を犠牲にしてまでも環境にマッチした生き方をしようとしています。

その「役割」はあなたが自分で選んだものですか？

すでに与えられていたものですか？

あなた自身が、世間の「らしく」ということで、自分や相手をガンジガラメにしていますか？

一緒に「役割」・「生きづらさ」について考えてみましょう。

日 時 2015年6月25日(木)
13時30分～16時30分

会 場 岡崎教区会館(岡崎教務所) 2階大ホール
〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町1-1-2
Tel.0564-22-2136

講 師 **安富 歩氏**
(東京大学東洋文化研究所教授)

テ ー マ 「私の「役割」ってなんだろう？
一日々、生きづらさを感じていませんか？」

参加費 無 料

女装する東大教授として様々なメディアで話題沸騰の方です！！



◆当日は子どもと一緒に話を聞くことができるお部屋を設置します。お子様を連れて是非ご参加ください。

日 程

13:00 受付
13:30 開会
13:45 おはなし
15:00 カフェタイム
「あいあう in 岡崎」
15:30 ライブ
16:00 質疑応答
16:30 閉会・終了

●スペシャルライブ●
安富 歩
with 天白真央
(六ツ美組浄妙寺住職)

*日程は変更になる場合があります。

主 催 真宗大谷派 解放運動推進本部(女性室)・
岡崎教区教化委員会同朋社会推進部会・女性室公開講座実行委員会

■■安富 歩氏からのメッセージ■■

「役割」というものはそれ自体が悪いものではありません。人間社会は分業でできていますから、必然的に役割が発生します。個々人の背負う「役割」が本当に果たせねばならない役割であるなら、人はその達成に喜びを感じることができるはずです。

しかし往々にして、本当に果たさねばならない役割と、人々に押し付けられる「役割」とが、乖離してしまいます。そうすると、無意味なことを命懸けでやらされる、という事態が生じます。このとき人は、砂を噛むような苦痛を感じるのです。

私たちの今の社会は、意義を感じることをできない、無意味な役割に満ち満ちているのではないのでしょうか。それは、やればやるほど、個人の命を削り、社会を破壊します。

この状態は大変危険であって、そのことは、東日本大震災によって生じた様々の出来事によって露呈しました。最も典型的であったのは原発事故です。このようなことをしていると、社会はやがて統御できない暴走に突入してしまうのです。

私は、人々がこの偽の役割の罫から抜け出し、社会の暴走を止める方法を探求し、それを親鸞の他力と方便の思想に見出しました。このことをお話ししたいと思います。

